

いきがい大学東松山第 27 期第 3 回理事会の報告

去る 12 月 4 日(木)午前 10 時より、ヌエックにて理事会を開きました。17 名参加です。校友会員の皆様に、そこでの話し合いの内容を簡単にご報告させていただきます。まず、今後の予定についてお知らせいたします。

〈これからの予定〉

来年 1 月 26 日(金)に第 4 回目の**理事会**を開きます。会場はウエスタ川越で、1 時半から開催します。それが終了してから、理事の皆さんで新年会を川越第一ホテルにて開く予定です。

その次に、第 4 回の**新旧役員会**を 2 月 19 日(月)10 時よりヌエックで開催します。ここでは近づいてきた総会の諸準備をいたします。

そして、いよいよ 30 年度の**定期総会は 3 月 23 日(金)の予定**です。会場はヌエックの事務棟の 2 階で、事業報告・事業計画・会計報告などが済み総会が終了してから、前年のような各クラブの活動報告をプロジェクター等によって実施いたします。

当校友会にはクラブが 12 ほどあって、それぞれ活発な活動を展開されていますので、ぜひ**全クラブに発表**をしていただきたいと思います。

その発表会が終了しましたら、いよいよお待ちかねの懇親会です。ヌエックの 1 階レストランで大いに楽しい情報交換をいたしましょう。

〈その他の話し合い〉

企画委員長からは、29 年度に実施した「サイボクハムでの交流会」と「益子バス旅行」に関する丁寧なご報告がありました。平均すれば 50%ほどの出席率で、大変好評でした。

広報委員長からは、現在の 27 期 HP は担当大木氏の奮闘により、ごく好評である旨が報告されました。今後も各クラブや各クラスの行事予告や報告を、PDF で担当まで送ってほしいとのことでした。

財務委員長からは会計報告がなされ、現在の残額は 4 万円ちょっとであるとのこと。経費的にはあまり問題はないとのことでした。

地域創造科は残念ながら、現在は科としての活動を停止しています。そこで「個人会員」として校友会活動に参加する道を開く必要があります。そのためには規約の一部を改定しなければなりませんので、今度の総会において提案させていただくことになりました。

また、クラブ単位で理事を出している現状では、理事の活動がしづらいという指摘があり、検討した結果、各理事をそれぞれの委員会に配属する方向が出されました。それによって校友会活動がより活性化されるのではないかと思います。

以上、概略にすぎませんが、理事会での議論の流れをご報告いたします。

総務委員長 清水